

平成27年 1月28日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 金丸 勲  
 (JASDAQ・コード 8704 )  
 問合せ先 取締役 新妻 正幸  
 (TEL 03-4330-4700 (代表))

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、第3四半期累計期間（平成26年4月1日～平成26年12月31日）の業績動向等を踏まえ、平成26年7月29日に公表いたしました平成27年3月期の連結業績予想について修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 1. 連結業績予想値の修正

(1) 平成27年3月期の連結業績予想修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	1,810	△560	△530	△520	△9円48銭
<b>今回修正予想 (B)</b>	<b>2,200</b>	<b>△360</b>	<b>△440</b>	<b>△330</b>	<b>△6円02銭</b>
増減額 (B-A)	+390	+200	+90	+190	—
増減率 (%)	+21.5%	+35.7%	+17.0%	+36.5%	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	2,565	△25	△129	△175	△3円54銭

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、平成26年3月期の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

#### <修正の理由>

営業収益は、従来予想1,810百万円から390百万円上方修正し、2,200百万円（対前期比 365百万円減少）となる見込みです。これは主に、平成26年2月から続いた外国為替市場の膠着相場が収束し、8月以降、顧客取引量が増加したことで当社グループの収益の柱である『みんなのFX』が好調に推移し、当第3四半期累計期間の営業収益の実績が従来予想を上回ったことによるものです。

営業損益は、従来予想560百万円の営業損失から200百万円上方修正し、360百万円の営業損失（対前期比 334百万円減少）となる見込みです。これは主に、上記の営業収益の上振れに対し、販売費及び一般管理費において、外国為替取引事業の収益に連動するシステム利用料が増加し、従来予想に比べ器具備品費等が190百万円増加することが見込まれることによります。

経常損益は、平成27年1月9日に発行した転換社債型新株予約権付社債及び新株予約権にかかる資金調達費の追加計上及び関連会社に対する持分法による投資損失が第4四半期の営業外費用に見込まれるため、営業損益に比べ上方修正幅は縮小し、従来予想530百万円の経常損失から90百万円上方修正した440百万円の経常損失（対前期比401百万円減少）となる見込みです。

当期純損益は、第2四半期に計上した投資有価証券売却益104百万円を特別利益に反映した結果、従来予

想520百万円の当期純損失から190百万円上方修正し、330百万円の当期純損失（対前期比154百万円減少）となる見込みです。

以上

ご注意：本資料に記載しております業績に関する予想値は、いずれも本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断及び仮定に基づくものであり、実際の業績は当該予想と異なる場合がありますので、予めご了解ください。